

あなたのお店を拝見 会社が成長している源は、 社長の誠実な人柄

古池農機株式会社

その290

創業から60有余年、小さなことを積み重ねながら会社を発展成長させてきた二代目社長、古池進氏（古池農機株式会社 代表取締役）を訪ねた。

富山駅から車で約50分、北陸自動車道、東海北陸自動車道を経由し、県道20号線沿い、JR城端線東石黒駅近くに古池農機株式会社があります。

当社のある南砺市は、農業産出額でみると米が全体の65%あり稲作中心の地域で、他に畜産関係が14%、野菜が5%程度です。



古池農機社長 古池進氏



古池農機株式会社

古池農機株式会社は、創業はおよそ60年前、先代社長がこの地で農機店を始めました。その15年後、現社長の進氏が古池農機に入りました。進氏はそれまでは公務員として働いていましたが、もとも機械が好きだったこととあり、古池農機に入ってから、趣味が仕事のように、休みの日も機械をいじっていることが多かったそうです。

先代や社長、専務は、3代続いている婿養子で、それぞれに特徴が異なり、先代は社交的で人付き合いを大切にする方、社長は職人気質で人付き合いは先代に任せ仕事に専念するタイプ、社長の娘婿の専務は経理畑を歩んできた方です。それぞれの特徴を活かし会社の経営に携わり今に至っています。

婿養子として来た当初は何かと苦労もあり、遠慮もありましたが、外から来てやるからには、やるしかない」と心に決め、先代は外交的で、いろいろな方の付き合いを大切にされた仕事をしてきたので、外のことには任せ、社長は社内を固めることに専念し、大きなことを考えず、1つ1つ丁寧にコツコツと仕事をしました。今振り返って考えれば先代とは、ほどよくバランスのとれた良い関係の中で仕事をしていたのでしょ。

古池社長は会社経営について、大手販売会社のように組織的に動くよりも、社長の誠実な態度、仕事への実直さがその基礎にあるからこそできていると語ります。古池社長の思いが、会社経営の礎となり力となっており、厳しい状況でも乗り越え、これまで40年以上も継続して結果を残してきたと言えるでしょう。

当社周辺では他社メーカーのシェアが高い地域である中、ヤンマー商品の魅力を伺うと、迷うことなく、「他メーカーにない革新性、革新的な技術力、機械への高い信頼」と答えられました。取扱っている機械への信頼や愛着も強く感じられ、それがお客様に伝わり厚い信頼を得ていると語ります。

社長が古池農機に入ってから40数年、農業を取り巻く環境は目まぐるしく変化してきています。社長は「新車の農機が売れていた頃は、数多く売れたので、細かく利益を考えなくともよかったが、今はしっかりと利益を考える必要がある。特に集落営農等の増加で、入札も増加している状況下において、大型機械の販売は苦戦を強いられるが、まだ小型機械は入り込む余地を残している。この状況に対応し、活路を見出すため、これまで以上に日頃の業務を丁寧に行い、整備は迅速かつ、質の良い仕事をしていくことが、今まで以上に求められている」と話されています。

社長も今67歳となり、後継者の娘婿に跡を任せるため、次に向けて出来る限り良い形で繋げられるよう努めています。その中で取引のある農家から、少し離れた地域の野菜や酪農をしている農家を紹介されることもあり、従来より遠方のお客様との取引なども少しずつ増えてきたそうです。

日頃は職人気質で、人の上にたつより、一人でこつこつ仕事を農家の立場で考える姿勢を貫き、しっかりと将来に向け、着実に歩を進めていくことを期待しています。

古池社長は会社経営について、大手販売会社のように組織的に動くよりも、社長の誠実な態度、仕事への実直さがその基礎にあるからこそできていると語ります。古池社長の思いが、会社経営の礎となり力となっており、厳しい状況でも乗り越え、これまで40年以上も継続して結果を残してきたと言えるでしょう。

当社周辺では他社メーカーのシェアが高い地域である中、ヤンマー商品の魅力を伺うと、迷うことなく、「他メーカーにない革新性、革新的な技術力、機械への高い信頼」と答えられました。取扱っている機械への信頼や愛着も強く感じられ、それがお客様に伝わり厚い信頼を得ていると語ります。

社長が古池農機に入ってから40数年、農業を取り巻く環境は目まぐるしく変化してきています。社長は「新車の農機が売れていた頃は、数多く売れたので、細かく利益を考えなくともよかったが、今はしっかりと利益を考える必要がある。特に集落営農等の増加で、入札も増加している状況下において、大型機械の販売は苦戦を強いられるが、まだ小型機械は入り込む余地を残している。この状況に対応し、活路を見出すため、これまで以上に日頃の業務を丁寧に行い、整備は迅速かつ、質の良い仕事をしていくことが、今まで以上に求められている」と話されています。

社長も今67歳となり、後継者の娘婿に跡を任せるため、次に向けて出来る限り良い形で繋げられるよう努めています。その中で取引のある農家から、少し離れた地域の野菜や酪農をしている農家を紹介されることもあり、従来より遠方のお客様との取引なども少しずつ増えてきたそうです。

日頃は職人気質で、人の上にたつより、一人でこつこつ仕事を農家の立場で考える姿勢を貫き、しっかりと将来に向け、着実に歩を進めていくことを期待しています。

年頃、当時の従業員に建機会社に勤めていた方から、建機があったことから、建機の扱いを始めました。当時は建機の販売、レンタル共に順調に推移しました。その後、近くに大手レンタル会社が進出するなど競争が厳しくなってきたのを機に、改めて農機をメインとした事業展開に移りました。

現在、古池農機では農機以外では昭和50年代に任せた仕事に専念するタイプ、社長の娘婿の専務は経理畑を歩んできた方です。それぞれの特徴を活かし会社の経営に携わり今に至っています。

古池社長は会社経営について、大手販売会社のように組織的に動くよりも、社長の誠実な態度、仕事への実直さがその基礎にあるからこそできていると語ります。古池社長の思いが、会社経営の礎となり力となっており、厳しい状況でも乗り越え、これまで40年以上も継続して結果を残してきたと言えるでしょう。

当社周辺では他社メーカーのシェアが高い地域である中、ヤンマー商品の魅力を伺うと、迷うことなく、「他メーカーにない革新性、革新的な技術力、機械への高い信頼」と答えられました。取扱っている機械への信頼や愛着も強く感じられ、それがお客様に伝わり厚い信頼を得ていると語ります。

社長が古池農機に入ってから40数年、農業を取り巻く環境は目まぐるしく変化してきています。社長は「新車の農機が売れていた頃は、数多く売れたので、細かく利益を考えなくともよかったが、今はしっかりと利益を考える必要がある。特に集落営農等の増加で、入札も増加している状況下において、大型機械の販売は苦戦を強いられるが、まだ小型機械は入り込む余地を残している。この状況に対応し、活路を見出すため、これまで以上に日頃の業務を丁寧に行い、整備は迅速かつ、質の良い仕事をしていくことが、今まで以上に求められている」と話されています。

全国農業機械商業協同組合連合会推奨品

ホシザキ玄米保冷库 パンギンっ庫

お米のおいしさ、鮮度そのままに貯蔵。

15℃以下の低温貯蔵だからおいしさ長持ち！

庫内温度は3～16℃まで1℃刻みで幅広く設定でき、玄米以外の貯蔵も可能です。

貯蔵に適した湿度で鮮度を維持！

設定温度によって貯蔵に適した湿度に切り替わる自動モードを搭載しています。

耐食性に優れたガルバリウム鋼板

玄米、マルチタイプ HRA-14GD1-Z
30kg玄米袋 14袋
¥189,000円(税込)

ホシザキ電機株式会社

本社 / 〒470-1194 愛知県豊明市栄町南3-16 ☎(0562) 97-2111
東京 / 〒108-0074 東京都港区高輪 2-20-32 ☎(03) 5791-8021
大阪 / 〒540-0026 大阪府中央区南本町2-2-12 ☎(06) 4792-5501

<http://www.hoshizaki.co.jp/>